

10/6～ 隣保館について

皆さんは「隣保館^{りんぽかん}」という施設を聞いたことがありますか？

もしかすると、名前は聞いたことがあるけれど、具体的にどんな場所なのかよくわからない方もいらっしゃるかもしれません。

隣保館は、地域の誰もが安心して集い、学び、支え合えることを目的とした公共の福祉施設です。生活の中の困りごとや人権に関する課題に寄り添い、誰もが自分らしく暮らせる地域づくりをめざしています。市内には、氷上文化センター、七日市^{なのかいち}会館、貝市^{かいち}会館の3つの隣保館があります。

それでは、これらの隣保館で行われている取り組みをご紹介します。

まず一つ目は、相談支援活動です。氷上文化センターと七日市会館では、市民の皆さんのさまざまな悩みに対する相談を受け付けています。仕事や家庭のこと、人間関係や心の不安など、内容は問いません。相談は無料で、秘密は厳守されます。どなたでもご利用いただけますので、気軽にご相談ください。予約制で、夜間や休日の相談にも対応しています。

次に二つ目は、人権に関する学びの場づくりです。市民の皆さんが人権について正しく理解し、自らの価値観を見つめ直すきっかけとなるよう、各種セミナーや講座を開催しています。今年度は、7月に「こどもの人権」、8月と9月には「同和問題」に関するセミナーを行いました。また、8月の人権歴史講座では、「水平社宣言に学ぶ ～わたしたちの水平社宣言をつくるために～」と題し、今なお続く課題を深く学びました。こうした学びは、私たち自身の理解を深め、未来の社会をより良くする力となります。

さらに10月には、在日外国人の人権について学ぶ、大阪でのフィールドワークも予定しています。

三つ目は、市民の交流と学びを楽しむイベントです。6月にはうどん打ち教室、7月には庭木の剪定教室を開催しました。今後は、10月に「スマホ教室」、12月に「そば打ち教室」なども予定しています。地域の方々と気軽に交流できる楽しい企画が盛りだくさんです。

また、隣保館は市民の自主的な活動も積極的に応援しています。和室、会議室、調理実習室、音楽室などを利用して、サークル活動や地域の研修などにもご活用いただけます。昨年度は3館あわせて延べ7,000人以上の利用がありました。

地域でのつながりや学びを深める第一歩として、ぜひ一度、隣保館にお立ち寄りください。詳しくは、市のホームページまたは各館へお問い合わせください。

氷上文化センター：電話 82-1064

七日市会館：電話 74-2310

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。